

英語演習 B (英作文) ②

岡村 光浩

リテラシー〈語学〉 講義 2～4年次 後期 2単位 ※予備登録実施、履修上の注意参照

履修上の注意

2年次以上対象。総合英語の履修後に受講することが望ましい。授業は半期完結で、学習項目はほぼ同じだが、前期①と後期②でテキストが異なる。以下を読んで自分の希望に近いクラスを受講すること。

授業目的・方針、到達目標

基礎英文法の復習を通じて、英作文やTOEIC対策の基礎を養う。学習項目はほぼ同じだが、前期のテキストは択一式のTOEIC文法問題に準拠した形式の演習が主体、後期のテキストは英文を「書かせる」演習が多く、授業形式もこれに準じる。1年次科目を受講した感触や、TOEICの受験予定などを考え、好みに近いクラスを受講されたい。TOEIC本試験やTOEIC講座／実力判定テスト（キャリアセンター主催課外講座・有料）を受験・受講する前の「基礎体力」（特に文法問題）をつけるクラスである。出席は毎回取る。大量の問題をできる限り毎回全員に答えさせるので、そのつもりで準備のこと。

授業内容

- 1：オリエンテーション（授業のねらい、テキストについて、学習の進め方、その他）
- 2：Unit 1－2 不定詞
- 3：Unit 3－5 分詞・動名詞・不定詞
- 4：Unit 6－7 時制・未来時を現す表現
- 5：Unit 8－9 進行形・完了形
- 6：Unit 10－12 態・仮定法
- 7：Unit 13－14 比較構文・否定
- 8：Unit 15－17 名詞・代名詞
- 9：Unit 18－20 形容詞・冠詞・数量詞
- 10：Unit 21－22 副詞・動詞
- 11：Unit 23－24 法助動詞
- 12：Unit 25－27 前置詞
- 13：Unit 28 接続詞
- 14：Unit 29－30 関係詞
- 15：まとめ

準備学習

中学・高校英語、特に基礎的な英文法と語彙を徹底的に復習しておくことが望ましい。

評価方法

出席状況（重視）・平常点（宿題・予習状況・受講姿勢）・小テスト／提出課題・定期試験により総合的に評価する。

使用テキスト

『コミュニケーション・カレッジ英文法』 知繁義典 南雲堂 2010年

参考テキスト

『総合英語Forest』第6版 石黒昭博監修 桐原書店 2009年（図書館指定図書コーナーにあり）、ほか別途指示する。

各自準備物

辞書（書籍版中辞典を推奨）：学研『アンカーコズミカ英和』、大修館『ジーニアス英和』、三省堂『ウィズダム英和・和英』等

その他

1. テキストを十分予習した上で授業に臨むことは大前提である。
2. 欠席は原則4回まで（予備登録期間含む）。なお遅刻30分以上は欠席扱いとする。
3. 授業内容についてはクラス毎の進度等により調整する場合がある。その他詳細は担当講師より指示する。